

# 北海道インバウンド加速化プロジェクトの概要

## 1 策定経緯

国が2020年の訪日外国人旅行者数の目標値を4,000万人に引き上げたことや、平成27年度の来道外国人観光客が208万人に達するなど、目標としていた300万人が視野に入ってきたことから、観光関連計画を基本としながら2020年度を目途に外国人観光客500万人という目標を掲げ、「稼ぐ観光」という意識の醸成を図るとともに、満足度の高い観光地づくりを目指し、オール北海道での取組の考え方や方向性を示すことによって、インバウンドの加速化を図る。

## 2 現状

### ○ 本道を取り巻く社会経済情勢

全体	・人口減少社会の到来 ・急増する外国人旅行者 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック開催 等
国	・目標値の上方修正（2020年：4,000万人） ・DMO候補法人登録制度の創設 等
北海道	・国際航空路線の拡大 ・道内空港の民間委託の検討 ・北海道新幹線の開業 等

### ○ 本道の国際観光の特徴

・来道外国人観光客は過去最高を更新	・ゴールデンルートに次ぐ人気の観光地	・旅行形態が個人旅行へシフト
・外国人観光客の9割近くがアジア圏	・季節的な偏在	・地域的な偏在

## 3 北海道が目指す姿

交流人口の拡大による地方創生	・国内外から観光客がやってくる ・観光を地域の稼ぐ産業へ 等
観光産業のリーディング産業化	・広域連携DMOなどによる「稼ぐ仕組み」の確立 ・観光関連産業の育成 等
国際的に質の高い観光地づくり	・世界中から「目的地」として選ばれる観光地 ・何度でも訪れていただける観光地 等
道民の意識改革	・「観光で稼ぐ」意識の醸成 ・外国人観光客の拡大がもたらす効果を理解 等

## 4 目標/KPI (平成27年(度)は実績値)

### ○ 国 (明日の日本を支える観光ビジョン)

年	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成42年 (2030)
訪日外国人旅行者数	1,974万人	4,000万人	6,000万人

### ○ 北海道

年度	平成27年度 (2015)	平成32年度 (2020)
訪日外国人来道者数	208万人	500万人

## 5 北海道インバウンドの加速化



## 6 施策展開の方向性

国際的に質の高い観光地づくり	・地域における推進体制づくり ・観光人材の育成 ・観光商品の造成
旅行者の快適性・満足度向上	・多言語対応 ・通信環境の充実 ・宿泊施設の充実 ・買い物環境の充実 ・交通ネットワークの充実 ・緊急時対応
戦略的な宣伝・誘致活動	・各市場の特性 ・熟度に応じたプロモーション ・MICE誘致 ・訪日教育旅行の促進
規制緩和の検討	・外国人観光客拡大やリーディング産業化を目指すために必要となる規制の緩和

### ○ 市場ごとの目標値及び展開方向

区分	対象国	市場特性	展開方向	目標
成熟市場	台湾、韓国、香港、シンガポール、オーストラリア	・来道外国人観光客の約半数(53%) ・滞在期間が他の市場と比べ短い	・滞在交流型メニューの開発 ・季節偏在、地域偏在の解消 ・リピート機会の拡大 等	240万人
成長市場	中国、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピン、インド	・来道者急増 (H26年度比1.5倍) ・経済成長の継続や人口が多いことから、今後の誘客が期待できる	・北海道の認知度向上を図るプロモーション ・リピーター化 等	220万人
欧米市場	フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、アメリカ、カナダ	・特定目的で来道する傾向 ・平均滞在日数が高い	・特定目的に対応したメニューや情報の提供 等	27万人

### ○ 道内地域別 (道央、道南、道北、道東) の状況 (観光資源、延べ宿泊者数)